



TEAM 北小

～地域とともに
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校
学校だより 第4号
令和5年6月7日
校長 白浜 弘康

6月4日付長崎新聞に、本校の交通少年団入団式の記事が載っていました。これに先立って、5月17日からは、6年生の交通少年団の団員が立哨活動を行いました。今年度は、9人の新入団児童を含めて14人で交通少年団がスタートしました。日並・子々川地区から交通安全を広めていく中心になってほしいと思います。

自宅確認中の出来事

5月23日から自宅確認で校区内を職員が回りました。その際に、校区内の危険箇所や子どもたちの遊びの様子も確認をしました。今回特にひどかったのは、3地区公園でした。自宅確認中の担当が、ゴミを拾い取ったごみの写真を見せながら、公園の使い方について指導をしました。

しかしながら、先日地域の方から「公園の使い方が悪い、本来家庭で指導をするものだろうけど、注意しても聞かないので、学校でも指導をしてほしい」旨のお話がありました。これを受けて、学校でも再度指導をしています。家庭でも繰り返し確認と指導をお願いします。

なお、私も朝の見守りをしながら2地区の公園や木場崎地区の公園、北部ターミナル横の公園等のごみを拾っていますが、お菓子とジュースのごみは無くなりません。昨年度もお知らせしたように、休みの日に家族でゴミ拾いをしたり、下校中にゴミを拾ったりしている児童もいます。ゴミを捨てる子ではなく、ゴミを拾う子に育てていきましょう。

樹木選定作業



6月4日（日）の樹木剪定作業（PTA行事）には、親子でたくさんご参加いただきありがとうございました。自然豊かな時津北小、職員だけでは到底すべてをきれいにする事ができませんでしたが、おかげさまで大変きれいになりました。

また、学童、バスケット、ソフトなど、当日参加できない団体も前日までに草刈り等をしていただきました。ありがとうございました。

北クラブ・海遊会の方々は、前日から高所作業車2台を使って大きな木を切ってくださいました。当日は、ユンボ2台やダンプカーをたくさん出していただきました。切った木は、ダンプカーのべ20台分以上にもなりました。

保護者だけでなく、元保護者、卒業生（木造校舎の時代）等々お手伝いをいただきました。地域とともにある時津北小学校を実感しました。



R6年度使用教科書巡回閲覧

今年度は、令和6年度から使用する小学校教科書採択の年です。本日から、30日まで、見本を本校で展示します。展示場所は、職員室前です。来校の際にご覧ください。ご覧になられたら、アンケートにご協力をお願いします。

時津北小の図書館教育（その2）

【読み聞かせ（読みかたり）】

先日、担任が出張で不在の時に、低学年の図書の授業に私が入りました。そこで読んだ本は、『うらしまたろう』時田史郎 再話 秋野不矩 画 福音館書店 でした。

「びく」や「ごしき」等時折説明を入れながらの読み聞かせでしたが、子どもたちは、食い入るように話に聞き入って、昔話の世界にどっぷりとつかっていました。誰もが知っている話ですが、きちんと再話されたお話は、質の高い読み物として、子どもたちの心を豊かにしてくれます。

「おかし」で始まる昔話は、3年、300年、三すじの煙など「3」がよく使われます。また、改行改ページ、場面転換、言葉選びなど工夫を凝らして作られています。大人になってから読み返してみると新たな発見がきっとあるでしょう。わたしは、「ふと」という言葉の使われ方に新しい発見がありました。

〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

〈めざす児童の姿〉

思いやり しっかり考え きたえる子

〈時津北小コミュニティ・スクールのテーマ〉

夢や志をいだき、ふるさとを愛し、ふるさとを拓く人づくり

〈学校・地域・家庭共通の目標〉

あいさつは、自ら、家から地域から、心つながる日並・子々川